12月に行った、学校評価の結果をお知らせします。

「㊟んどうを楽しむ子」「㊟がおで生活する子」「㊟びやかに学ぶ子」それぞれの項目と開かれた学校づくりについて、保護者・児童・教職員を対象に学校評価を行いました。各項目を以下のように点数化し、平均点を出しました。

そう思う：4点

あまりそう思わない：2点

ややそう思う：3点

そう思わない：1点

【うんどうを楽しむ子】に関する項目

＜活力のある生活を送るために＞

子どもたちが命や健康・安全に気を付けて活力のある生活を送ることができるよう、教育活動を行っていました。

保護者	お子さんは、命や健康・安全に気を付けて活力のある生活を送ることができていますか。	3.45
児童	あなたは、命や健康・安全に気を付けて、元気よく生活していますか。	3.63
教職員	学級の子どもが、命や健康・安全に気を付けて活力のある生活を送ることができるよう指導しているか。	3.66

《考察》

保護者・児童・教職員ともによい結果でした。休み時間には、ドッジボールや鬼ごっこをするなど、元気よく遊ぶ姿が見られます。今年度、学校内外のけがに関するおたよりを出しました。けがを未然に防ぐことも大切ですが、けがをした児童が近くにいたら、「大丈夫?」「どうしたの?」と温かい声掛けができる児童の育成も図っていきたいと思います。

【えがおで生活する子】に関する項目

＜温かい心をもって生活するために＞

代表委員会を中心に月1回、あいさつ運動週間を設定し登校時の挨拶を呼び掛けたり、温かい雰囲気でも過ごせる学校・学級づくりを行ったりしました。

保護者	お子さんは、挨拶をしたり、感謝、励ましの気持ちをもったりすることができていますか。	3.44
児童	あなたは、挨拶をしたり、感謝、励ましの気持ちをもったりすることができていますか。	3.56
教職員	学級の子どもが、挨拶をしたり、感謝、励ましの気持ちをもったりすることができるよう指導しているか。	3.62

《考察》

保護者・児童・教職員ともによい結果でした。朝会で、挨拶をすることの大切さを伝えたり、校長先生や代表委員が登下校時に校門で挨拶をしたりすることで、このような結果になったと考えます。今後は、校内に留まらず、地域の方の日頃の見守り活動への感謝の気持ちを伝えるために、元気よく挨拶をしたり、礼儀正しく接したりすることができるよう声掛けを継続していきたいと思います。

【のびやかに学ぶ子】に関する項目

<主体的に学習に取り組む児童の育成ために>

児童が、ICTを効果的に活用したり、自分に合った課題を選択したり追究したりする授業（個別最適な学び）や仲間と学び合い、気付きを促したり、考えを深めたりして課題を解決できる授業（協働的な学び）を行うことで、自信をもって主体的に学び続けようとする児童を育成しました。

保護者	お子さんは、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を取り入れた授業を通して、自信をもって主体的に学び続けようとしていますか。	3.05
児童	あなたは、自分に合った学習をしたり、友達と学び合ったりする授業を通して、自信をもって、進んで学び続けようとしていますか。	3.42
教職員	学級の子どもに対して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図った授業づくりを通して、自信をもって主体的に学び続ける児童を育成しているか。	3.12

《考察》

昨年度同様、保護者・教職員に比べて、児童がよい結果となりました。これは、自分で学習内容や学習のペースを選択したり、友達と学んだことを伝え合ったりする学習が児童に定着してきた結果と考えています。これまで、各担任が年間1回、互いに見合う授業を行い、授業改善に取り組んできました。今後も、自身の授業づくりに真摯に向き合い、主体的に学び続ける児童の育成を進めていきたいと思えます。

【情報発信】に関する項目

<学校活動の情報発信の推進>

開かれた学校を目指し、学校の様子を情報発信していきます。

保護者	学校は、学年だよりや学校だより、ホームページなどで子どもたちの様子や学校の方針を伝え、家庭への情報発信を行うことができますか。	3.42
児童	あなたは、学校でのできごとをおうちの人に伝えていきますか。	3.34
教職員	学校だよりやホームページなどで子どもたちの様子を伝え、家庭への情報発信を行うことができているか。	3.12

《考察》

保護者に比べて、児童・教職員の評価が低い結果でした。今年度、学校だより・学年だよりの形式を変更したり、紙での配布からデータ配信にしたりしました。また、通知表の形式を変更に伴い、例年以上に道徳や総合的な学習（3～6年生）、外国語活動（3・4年生）の様子を学校だよりに掲載しました。データ配信されたおたよりを見て、ご家庭でも学校での様子を取り上げていただければと思います。

【保護者の皆様からいただいたご意見と学校の方針について】（抜粋）

- ・ 学校だよりや学年だよりは、紙での配布をしてほしい。
⇒今年度、毎月発行しているおたよりの内、保健だよりは、児童向けの内容を掲載しているので、各学級で担任が掲載内容について指導をしながら配布しています。その他、学校だより・学年だより・給食だより・献立表は、きずなネットで配信しています。紙での配布を希望の方は、お手数ですが、連絡帳にてお申し出ください。
- ・ 先生たちが学年全体で子どもたちをサポートしてくださっているのを感じます。
⇒本校では毎年、児童理解に関する研修を行ったり、長期休業中には、経験年数等に応じた研修に参加したりしています。しかし、一方で教員の言動に関して厳しいご意見もいただきました。これをきっかけに、改めて自身の言動を振り返り、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように努めていきたいと思えます。

【学校の働き方改革に向けた令和7年度の本校の取組について】

1月9日にきずなネットで配信した見出しの取組について、「時間外の電話対応等」「学校行事」について、改めてお知らせします。

4時間授業日	・4月、9月、1月に4時間授業日を設定します。
日課表 (登校時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・登校時間を 8:10~8:20 とします。 ・新1年生について、月曜日を5時間授業から4時間に変更します。 ・新2年生について、火曜日を6時間授業から5時間に変更します。 ・新4年生について、委員会活動に参加せず、委員会活動のある月曜日のみ6時間授業から5時間に変更します。
時間外の 電話対応等	<p>現在：学校授業日⇒17時30分から翌日7時45分まで 学校休業日⇒終日</p> <p>令和7年度以降： 学校授業日⇒17時15分から翌日7時45分まで 学校休業日⇒終日</p>
学校行事	<p>これまでの学校行事を見直し、各教科の学習の一環として実施できる内容の学校行事を行っていきます。</p> <p>11月の音読発表会に関して、コロナ禍が終わり、これまで通りの学芸会が見たいとのご意見をいただきましたが、今後も、音読発表会は、国語科・音楽科の学習の一環として、また、学級や学年で一つの作品を作り上げる喜びを味わう場として、音読発表会を行いました。ご理解の程、よろしくお願いいたします。</p>